

青森

東北



デジタル版
ニュースはこちら

青森総局
〒030・0862
青森市古川2-19-14
TEL 017・775・2811
FAX 017・722・8461
aomori@asahi.com

購読・配達のご用は
0120・33・0843(7~21時)
広告のご用は
017・722・1408

きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時

10	青森	10
10	むつ	0
0	八戸	10
0	弘前	0
10	深浦	0

青森	弘前
むつ	深浦
八戸	青森
東北東	弘前

湿度 60%	波 1.5m
最高 28度	最低 18度
青森 28度	弘前 18度
むつ 28度	深浦 19度
八戸 28度	青森 17度
弘前 29度	むつ 18度
深浦 25度	

青森	弘前
北	北北西

ホタテを守る森を作ろう

高温大量死経験の陸奥湾 寄付呼びかけ



植樹祭で、苗木を植える参加者たち＝6月、平内町、「陸奥湾のホタテを高温から守る植樹祭実行委員会」提供

上流から「栄養豊富な冷たい水を」

猛暑に苦しむ陸奥湾のホタテを守ろうと、市民団体が「ホタテを守る植林基金」（事務局・青森市）を設立し、協力を呼びかけている。すでに県外からも寄付が届くなり、応援の動きは広がっている。

基金を創設したのは、「陸奥湾のホタテを高温から守る植樹祭実行委員会」。「白神山地を守る会」「平内町ブルーツーリズム推進協議会」の3団体。長年林業に携わる傍ら、3団体の代表も担

ってきた永井雄人さん（72）が中心となり、地元の内町や同町漁協、商工会などと連携して、5月に基金を立ち上げた。「ホタテの養殖は水温が23度を超すと難しくなるとされるが、昨夏は27〜28度にもなった。陸奥湾に注ぐ川の上流の森にブナやミズナラなどの広葉樹を植えることで、栄養豊富な冷たい水がホタテに届くような環境を作ってほしい」と永井さん。2010年に起きた猛暑によるホタテの大量死を受け、翌年から続ける植樹祭などの植林活動をさらに拡充していく計

画で、寄付金は主にその活動資金にあてる。個人は1口1万円以上、企業は同1万5千円以上。「頑張ってください」と個人で寄付してくれた首都圏在住者もあり、早稲田大学の学生グループからは寄付とともに活動支援の申し出があったという。「寄付のお礼となるホタテがまだ送れないが、とれたら必ずお届けします」と永井さんは話す。寄付の申し込み方法など、詳細は事務局のホームページ（<http://aomorihotate.com/>）で案内している。（杉山圭子）